

# 自然観察・工作科 記録

橋本

- 1, 実施日 : 2024 年 8 月 2 日
- 2, 場 所 : 福島区民センター
- 3, 参加者 : 16 名
- 4, テーマ : 神戸・六甲山にすむチョウと植物との関わり
- 5, 講 師 : 森林インストラクター 清水孝之先生
- 6, レジュメを読んだ感想

毎日の散歩で、チョウをよく見かけます。持っているスマホで、撮影しようとしてもすぐフワリと飛んでいってしまいます。蝶道というらしく、同じ植物のまわりを飛んでいるのをよく見かけます。私の家の庭のキンカンハアゲハ蝶の食草らしく、毎年、卵を産み付けて、いつの間にか成虫になっています。今年は、春と夏 2 回卵を産み付けました。チョウのオスが婚活に全エネルギーを費やすなんてどこの世界も似たり寄ったりですね。今までたくさんのチョウを見てきたけど、レジュメで書いてあったのではっきりわかるのは、アゲハ、カラスアゲハ、モンシロチョウ、モンキチョウ、ベニシジミ、アサギマダラくらいです。最後に私の住む橿原市の昆虫館でオオムラサキの放蝶会が毎年、行われています。来年 一度お越しください。

6. 社会見学 : 午後は大阪歴史博物館を見学。

			
会場風景	清水孝之先生	講演テーマ	昆虫標本
			
歴史博物館入口	入場前の給水	踊り場風景	集合写真